

礼 拜 順 序

司 会
奏 楽

前 奏
招 詞 ヨハネ4：23-24
讃 詠 550
交 読 詩 編 18：21-35
詠 美 歌 試用版3
聖 書 旧約 出エジプト記 3:1-10 (p.96 or 112)
新約 マタイ 22:23-33 (p.43 or 50)

祈 禱
讃 美 歌 II 164
説 教 生きている者の神

秋吉隆雄牧師

祈 禱
讃 美 歌 282
奉 獻 (献金・祈禱)

主の祈り 564
頌 栄 543

祝 禱
後 奏
報 告

月 日	司会	奏楽	礼拝	受付	献金	配餐当番
7/20						
7/27						
7/26(土)						
8/ 1(金)						

◇次 週 礼 拜◇

説 教 隣人を自分のように
愛しなさい

聖 書 申命記6：1-9
マタイ22：34-46

讃美歌 試用版3 537
321

交読詩編18：21-35

◇本 日 の 集 会◇

求道者会 礼拝後 於 談話室
初めて教会に見えた方、求道者
(洗礼を受けておられない方)は
お集まりください。

教会学校教師会

◇今 週 の 集 会◇

洋 光 台 集 会

23日(水) 午後1時半

入 門 講 座

24日(木) 午前10時

牧 師 面 会 日

24日(木) 午後

◇報 告 と お 願 い◇

次主日礼拝後、午後1時半から
コンサート「讃美歌21を歌お
う」をいたします。チケット(
昼食付き一千円、コンサートのみ
五百円)をお求めください。

「サンバウロ通信-3号」がで
きました。会費は 姉に直接
お渡しください。

夏期学校キャンプを8月23日
(土)-25日(月)に奥多摩の
「福音の家」でいたします。参加
希望者は 校長までお申し
てください。

◇今週の誕生者◇

◇集 会 状 況◇

	男	女	計
教会学校 子供	7/13 4	8	12
大人	7/13 7	11	18
成人科	7/13 0	3	3
主 日 礼 拜	7/13 29	61	90
旧約を読む会	7/15 1	7	8
本 郷 台 集 会	7/16 2	3	5
入 門 講 座	7/17 3	7	10

◇牧 師 室 か ら◇

しゃっきりしない若者を「三無

主義」と評した。それは無関心・無感動・無責任を意味している。ところが、旧制、横浜高等工業学校も「三無主義」を掲げていた。それは無試験・無採点・無処罰であった。この学校の学生が、下宿先の娘さんと仲良くなり妊娠させた。怒った父親は学校にどなり込んで来た。初代校長の鈴木達治校長は「若いお二人が好きあってそうなったのは、お目出たいことじゃないですか？当校では無処罰をかかれていますので、他の学校のように、それで学生をどうのと言うこともできませんので」と語り、父親を説得したという。有名な話らしく何度か読んだことがある。校長に赦され、信頼された二人は良い夫婦になったであろう。

ところで、教会はまず無試験・無採点・無処罰の「三無主義」である。試験を受けてクリスチャンになる訳ではない。採点もない。聖書知識はペーパーテストができるかも知れないが、信仰深さは誰も採点できない。ただ処罰に関しては、教団の憲法と言える教憲・教規に「戒規」という処罰がある。それは「戒告-忠告」・「

陪餐停止-聖餐式に与らせない」・「除名」の三つである。これらは、もちろん役員会の決議を経て発動する。教会も社会的な団体なので処罰が必要なのであろう。私はこの「戒規」に関わったことは一度もないし、法による処罰には興味がない。処罰によって信仰が回復するとは思えない。むしろ、鈴木校長のように無処罰という信頼こそが、立ち直らせる力を与えよう。

洗礼を受けてクリスチャンになった時、誓約をした。その誓約を色々な理由をつけて反古にする人がいる。人は弱いからつまずき、教会に嫌気がさし、家庭や職場によって信仰生活が阻まれることもある。私たちの教会はそのような「復活会員」も多く、それが教会の使命の一つになっている。一方、教会からの案内に対し何の音沙汰のない方もおられる。教会は忍耐強く、その人々がイエス・キリストに立ち返ることを待っている。誓約への誠実を全うできるように、イエス・キリストの無限の受容に倣い、互いに支え合っていきたいと思う。

週 報

1997年7月20日 聖霊降臨節第10主日

巻18 16号

1997年度 教会主題

「復活のキリストに会う」

聖句 すると、イエスが行く手に立っていて、「おはよう」と言われたので、婦人たちは近寄り、イエスの足を抱き、その前にひれ伏した。イエスは言われた。「恐れることはない。行って、わたしの兄弟たちにガリラヤへ行くように言いなさい。そこでわたしに会うことになる。

マタイによる福音書 28章9節～10節

- 目標
1. 生活を整えて礼拝、諸集会を守る。
 2. 一つの奉仕を持って、教会の働きを分かち合う。

日本キリスト教団 横浜港南台教会

〒234 横浜市港南区港南台 7丁目-8-29

電話 045-833-5323

FAX 045-833-6616

振替 00290-4-13994

牧師 秋吉 隆雄